保安林指定施業要件の変更 (森林整備課) 保安林の指定 (美祢市) (森林整備課)......

Щ

契約の締結 (水産振興課)..... 国土調査の成果の認証 (地域政策課)

基本測量の実施の終了 ( 監理課 ) ......

開発行為に関する工事の完了 (建築指導課)

公共測量の実施の終了 (監理課)

П

道路の位置の指定 (建築指導課)......

土地収用法の規定に基づく事業の認定 (監理課)... 保護水面の区域の変更 (水産振興課)..... 山口県漁業調整規則の

一部を改正する規則 (水産振興課)...

た海域を除く。) た海域を除く。) た海域を除く。) にあれた海域(次のウの点とエのよ岸線とによつて囲まれた海域(次のウの点とエのよったのでの点とイの点を結んだ線及び最大高潮時に次のアの点とイの点を結んだ線及び最大高潮時に

れ点海

経一三二度八分七秒)設置した標柱の位置(北緯三三度四三分四二秒、熊毛郡上関町大字八島字笠石九五一番地の一

東に

平成二十六年産麦類の指定種子生産ほ場の指定 (農業振興課)

保安林予定森林 (森林整備課).....

目

次

第三十五条の表中

ア

)た標柱の位置 熊毛郡上関町大字八島字笠石一四四番地に設置

を

、線とによつて囲まれた海域次のアの点とイの点を結んだ線及び最大高潮時海

置した標柱の位置(熊毛郡上関町大字八島字櫛本九二番地の五に設

(金曜日) ಶ್ಶ

口県漁業調整規則(昭和四十二年山口県規則第十一号)

の一部を次のように改正す

山口県漁業調整規則の一部を改正する規則

山口県規則第

平成 26 年

山口県漁業調整規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十六年一月三十一日

口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

> 附 則

施行期日)

六六

六 五 五

エ

三四秒) 突端(北緯三三度四三分四六秒東経 突端(北緯三三度四三分四六秒東経 ・熊毛郡上関町大字八島八島漁港Da

経一三二度八分1分別防波堤中央部

五 四

ゥ

四秒) 角 (北緯三三度四三分四七秒東経一三二度八分三角 (北緯三三度四三分四七秒東経一三二度八分三角 (北鏡三年) 熊毛郡上関町大字八島八島漁港A1防波堤南東

経過措置) この規則は、 公布の日から起算して二十日を経過した日から施行する。

この規則の施行前にした行為に対する罰則の適用については、 なお従前の例によ

2

ಶ್ಠ

に改める。

一三二度八分四五秒)設置した標柱の位置(北緯三三度四四分六秒東経設置した標柱の位置(北緯三三度四四分六秒東経熊毛郡上関町大字八島字津尾一一七番地の三に

宇部市

口 市

市町名

面積 (アール)

三七八 五八七

# 山口県告示第三十八号

の市町の区域内のほ場を平成二十六年産の麦類の指定種子生産ほ場として指定した。 その関係書類は、 主要農作物種子法(昭和二十七年法律第百三十一号)第三条第一項の規定により、 山口県農林水産部農業振興課及び関係市役所に備え置いて縦覧に供 次

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

六六〇

府 市 \_

防 Щ

# 山口県告示第三十九号

П

安林を次のように指定する予定である。 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十五条の二第一項の規定により、 保

平成二十六年一月三十一日

Щ

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

保安林予定森林の所在場所

筆について次の図に示す部分に限る。)、五九二の三、五九二の四・五九二の五(以 限る。)、四六五、四七〇の一、四七〇の二、四七二、四七四、四七六、四七九、四 上二筆について次の図に示す部分に限る。)、五九二の六、字笛吹洗谷六二二の一か 五八五から二五八七まで、大字明木字洗谷松浦ケ谷五九二の一・五九二の二 (以上) 三〇三、一三〇五、一三一二、一三二二、一三二三、一三二七、一三三〇、一三三 八二の一、四八二の二、四八三、四八三の二、四八四、四八七の二、四八七の四、一 一、一三三四、一三三五、一三三七、一三三九、一三四〇、二五八〇、二五八三、二 萩市大字椿字惣江四六二の一・四六二の四(以上二筆について次の図に示す部分に

> 粟屋開作四三〇二、四三〇八 ら六二二の四まで(以上四筆について次の図に示す部分に限る。)、六二二の五、字

阿武郡阿武町大字惣郷字西白須山一〇五五六の一、一〇五五六の一一、一〇五五六

指定の目的

土砂の流出の防備

Ξ 指定施業要件

立木の伐採の方法

次の森林については、 主伐は、択伐による。

萩市大字椿字惣江四八二の一・四八二の二・大字明木字笛吹洗谷六二二の一

(以上三筆について次の図に示す部分に限る。) 阿武郡阿武町大字惣郷字西白須山一〇五五六の一・一〇五五六の一一・一〇五

五六の一二(以上三筆について次の図に示す部分に限る。)

その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

3 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町に係る市

間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

産部森林整備課並びに関係市役所及び町役場に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」及び「次のとおり」は、 次のとおりとする 省略し、その図面及び関係書類を山口県農林水

### 山口県告示第四十号

安林を次のように指定する。 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十五条の二第一項の規定により、 保

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

保安林の所在場所

八五九の一、八六三の二、八六四の一、八七五、八七五の一、八七六、八七七、八七 二、字白別当二七二、二七四、二七六、八五七の一、字清水口二八九の三、八五八、 美祢市秋芳町青景字松尾二五三の一から二五三の三まで、二五四の一、二五四の

二 指定の目的の五二、三二七の六〇から三二七の六二まで、三二七の八七から三二七の八九までの五二、三二七の六〇から三二七の六二まで、三二七の四八、三二七の五〇、三二七九、八八〇、八八三、字清水ケ奥三二七の一、三二七の四八、三二七の五〇、三二七

土砂の流出の防備

が指定施業要件

立木の伐採の方法

美祢市秋芳町青景字清水ケ奥三二七の五〇・三二七の六〇(以上二筆について1)次の森林については、主伐は、択伐による。

次の図に示す部分に限る。)

2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、美祢市森林整備計画で定める標準

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

次のとおりとする。 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

産部森林整備課及び美祢市建設経済部農林課に備え置いて縦覧に供する。) (「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を山口県農林水

# 山口県告示第四十一号

П

安林の指定施業要件を次のように変更する。 森林法 (昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の二第一項の規定により、保

平成二十六年一月三十一日

Щ

**山口県知事職務代理者** 

山口県副知事 一藤部 秀則

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

二 保安林として指定された目的

水源の涵養

三 変更後の指定施業要件

○ 立木の伐採の方法

1 主伐に係る伐採種は、定めない。

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 2 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町に係る市

3 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種

(「次のとおり」は、省略し、その関係書類を山口県農林水産部森林整備課及び関係次のとおりとする。

市役所に備え置いて縦覧に供する。

### 山口県告示第四十二号

り、保護水面の区域を次のように変更する。 水産資源保護法 (昭和二十六年法律第三百十三号)第十五条の二第一項の規定によ

報

2530 묵

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

変更に係る保護水面の区域

九十七号) に定める区域 保護水面の区域及び同水面の管理者を定める件(昭和四十四年農林省告示第千五百

変更後の保護水面の区域

のウの点と工の点を結んだ線及び最大高潮時海岸線によって囲まれた区域を除く。) 次のアの点とイの点を結んだ線及び最大高潮時海岸線とによって囲まれた区域(次

四三分四二秒東経一三二度八分七秒) 熊毛郡上関町大字八島字笠石九五一番地の一に設置した標柱の位置(北緯三三度

1 熊毛郡上関町大字八島字津尾一一七番地の三に設置した標柱の位置 (北緯三三度

ウ 熊毛郡上関町大字八島八島漁港A1防波堤南東角 (北緯三三度四三分四七秒東経 四四分六秒東経一三二度八分四五秒)

エ 熊毛郡上関町大字八島八島漁港口防波堤中央部突端 (北緯三三度四三分四六秒東

|三||度八分三四秒)

三二度八分三四秒

## 山口県告示第四十三号

П

により、次のとおり事業の認定をした。 土地収用法(昭和二十六年法律第二百十九号。 以下「法」という。) 第二十条の規定

平成二十六年一月三十一日

Щ

山口県知事職務代理

山口県副知事 藤 部 秀

則

起業者の名称

萩市

事業の種類

萩市小川支所、萩市小川コミュニティセンター及び萩市消防団田万川方面団田万川

第2分団消防機庫整備事業

三 起業地

収用の部分

萩市大字中小川字横畠地内

兀

使用の部分

事業の認定をした理由

萩市小川支所、萩市小川コミュニティセンター及び萩市消防団田万川方面団田万 法第二十条第一号関係

号、第三十一号及び第三十二号に掲げる施設に関するものである。 川第2分団消防機庫整備事業(以下「本件事業」という。)は、 法第三条第十九

法第二十条第二号関係

本件事業の起業者である萩市は、 本件事業を遂行する十分な意思と能力を有する者であると認められる。 一般会計により予算措置を講じていることか

法第二十条第三号関係

ティ活動を推進するための施設を整備することにより農林水産業、 住民の安全の確保が図られることである。 の産業及び社会教育の振興並びに住民福祉の向上が図られること並びに消防の用 に供する自動車、資材、機材等を保管するための施設を整備することにより地域 舎を整備することにより地域住民の利便性の向上が図られること、 本件事業の施行により得られる利益は、萩市の事務を円滑に処理するための庁 地域コミュニ 商工業その他

別の措置を講ずべき動植物及び文化財は存しないことから、本件事業が周辺環境 設」という。) を整備することにより、周辺環境が影響を受けることである。し に与える影響は軽微なものであると考えられる。 かし、起業者の調査によれば、起業地の周辺において、起業者が保護のために特 本件事業の施行により失われる利益は、本件事業に係る施設 (以下「本件施

三案について比較検討した上で選定されている。 本件事業の起業地は、 本件施設の利用者の利便性が高いこと等を条件として、

エ本件事業の起業地の範囲は、 ると認められる。 本件施設の規模等に比して必要最小限のものであ

するものであると認められる。 以上のことから、本件事業の事業計画は、 土地の適正かつ合理的な利用に寄与

法第二十条第四号関係

(四) 設を整備することにより地域住民の安全の確保を図るため早急に実施されるべき事 の向上を図り、 ることにより農林水産業、商工業その他の産業及び社会教育の振興並びに住民福祉 住民の利便性の向上を図り、地域コミュニティ活動を推進するための施設を整備す 本件事業は、萩市の事務を円滑に処理するための庁舎を整備することにより地域 並びに消防の用に供する自動車、 資 材、 機材等を保管するための施

五 認められる。

萩市田万川総合事務所 起業地を表示する図面の縦覧場所

業であることから、土地を収用し、又は使用する公益上の必要があるものであると

# 山口県告示第四十四号

の位置を次のとおり指定した。 建築基準法(昭和二十五年法律第二百一号)第四十二条第一項第五号に規定する道路

その関係図面は、 周南土木建築事務所に備え付けて縦覧に供する。

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

下松市瑞穂	地
穂町二丁	名
丁目五八一	及
の四七	び
	番
	地
四	(メートル)
0	少員
四六・〇	(メートル) 延 長
平成二六	指定年月1
八、	百

(二四) 国土調査の成果の認証

Щ

の成果を次のとおり認証しました。 国土調査法 (昭和二十六年法律第百八十号) 第十九条第二項の規定により、国土調査

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀

国土調査を行った者の名称等

	名行国 称っ士 お 者 のを
	国土調査を行った期間
	成果の名称
	国土調査を行った地域

下 長 門 関 市 市 平平 成成 平平 成成 一十五年二月十二日まで一十三年四月十二日から |十三年二月二十八日まで| 長門市地籍簿 下関市地籍簿 大字中村の各一部豊田町大字稲光及び豊田町 湯本及び日置上の各仙崎、俵山、東深川、 一 ` 部深 川

=認証年月日

平成二十六年一月三十一日

(二五)契約の締結

次のとおり随意契約の方法により契約を締結しました。

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者 山口県副知事

藤

部 秀 則

事務を担当する出先機関の名称及び所在地

山口県水産研究センター
長門市仙崎二八六一番地の三

契約に係る特定役務の名称及び数量

漁業調査船くろしおの中間検査業務 一式

随意契約

Ξ

契約の相手方を決定した手続

契約の相手方を決定した日

兀

平成二十五年十二月十八日

契約の相手方の名称及びその主たる事務所の所在地

五

サンセイ株式会社 大阪市淀川区西宮原一丁目六番二号

六 契約金額

二千七百十九万五千円

七 随意契約によることとした理由

地方自治法施行令 (昭和二十二年政令第十六号)第百六十七条の二第一項第八号に

該当するため

則

契約担当者

山口県水産研究センター所長 井玉 貢

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

山口県副知事 藤 部 秀 則

開発区域に含まれる地域の名称 下松市南花岡三丁目

第 2530

平成二十六年一月三十一日

山口県知事職務代理者

号

(二六) 基本測量の実施の終了

国土地理院長から次のとおり基本測量の実施を終了した旨の通知がありました。

測量法 (昭和二十四年法律第百八十八号)第十四条第二項の規定により、国土交通省

開発許可を受けた者の住所及び氏名 下松市北斗町六番一〇号

株式会社朋友商事

開発区域に含まれる地域の名称

山陽小野田市大字東高泊字平原沖

開発許可を受けた者の住所及び氏名 山陽小野田市日の出四丁目四番三七号 植杉 源惠

開発許可を受けた者の住所及び氏名 開発区域に含まれる地域の名称 山陽小野田市大字小野田三四〇八番地 山陽小野田市大字小野田字須賀、字下ノ添及び字上ノ須賀 正信

六